

参加チーム 各位

2016年6月9日  
(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会  
大阪府フットサル連盟

## バーモントカップ第26回全日本少年フットサル大阪大会 大会要項【改正版】

### 記

大会名称	バーモントカップ第26回全日本少年フットサル大阪大会
日 程	2016年6月19日(日) 6月26日(日)
会 場	J-GREEN 堺 屋根付きフットサルコート 大阪市立千島体育館
主 催	公益財団法人 日本サッカー協会
主 管	一般社団法人 大阪府サッカー協会フットサル委員会
協 力	一般財団法人 日本フットサル連盟 大阪府フットサル連盟

### 参加資格

- (1) フットサルチームの場合
  - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内)
- (2) サッカーチームの場合
  - ① JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内)

- (3) JFA の本大会登録を行うチームであること（大会登録票の提出）。
- (4) 成人で、チームおよびチーム関係者の行動を掌握できる、引率者がいること。
- (5) チームまたは個人でスポーツ傷害保険に加入していること。

参加チーム数 17 チーム

競技方式 【予選リーグ】5チーム×1ブロック、4チーム×3ブロックでのリーグ戦を行う。  
(別紙スケジュール表参照)

※勝ち点の計算方法：勝ち3、分け1、負け0

※成績決定方法：1. 勝ち点 2. 当該チーム同士の対戦結果 3. 得失点差  
4. 総得点 5. 抽選（くじ引き）

試合時間：20分ランニングタイム（前後半のインターバル：3分）

※同点の場合、延長戦は行わない。

※予選リーグでの累積ファウルは行わない。また、タイムアウトは取れない。

#### 【決勝ラウンド】

- ・各ブロックの上位2チームの計8チームによるノックアウト方式で、優勝チームを決定する。

- ・試合時間：20分プレーイングタイム（前後半のインターバル：5分）

※準々決勝・準決勝で同点の場合は、PK戦を行って勝者を決定する。

※決勝で同点の場合は、延長戦を行い、それでも決しない場合はPK戦を行って勝者を決定する。

※後半終了から延長前半までのインターバル3分

※延長戦試合時間：6分プレーイングタイム（延長戦前後半のインターバル：なし）

※延長後半からPK戦までのインターバル：なし

#### 【罰則規定】

※大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

（グループリーグで受けた警告は、決勝ラウンドには持ち越さない。但し、グループリーグ最終試合で2回目の警告を受けた場合、決勝ラウンド初戦には出場できない。）

※大会中に退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

※大会中に退席を命じられた役員は、次の1試合にベンチ入りできない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

※片方のチームが試合開始時に3人未満の場合は、0-3の不戦敗とする。

※試合途中で片方のチームが3人未満になった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は0-3、もしくは打ち切りとなった時点で0-3以上の点差がついていた場合はその結果とする。

#### 注意1 [試合に関して]

1) 予選リーグ第一試合のチームは、9時15分までに、決勝ラウンド第一試合のチームは8:45までに各会場に到着し会場準備を行うこと（大人の方で）。また、各日程の最終チームは会場の片づけを手伝うこと。

- 2) 予選リーグは前の試合のキックオフ時（第一試合は9:45）に、決勝ラウンドは試合開始予定時刻の60分前（第一試合は45分前）に、大会運営本部または大会運営委員会指定の場所でマッチコーディネーションズミーティングを行う。その際、①選手証、②試合毎のメンバー登録用紙（ユニフォーム欄のみ空白）、③正副のユニフォーム（FP、GK2セットずつ、合計4種類）を持参すること。
- 3) ユニフォームに広告を掲示している場合は、JFAから発行された回答書および申請書を携帯すること。
- 4) ユニフォームに貼り番号をする場合は、キックオフまでに大会運営本部で確認をとること。【下記「注意2[その他]」3】参照のこと】
- 5) 審判員について予選リーグは各チーム帯同審判員（有資格者）にて、決勝ラウンドについては（一社）大阪府サッカー協会より派遣する。帯同審判員は試合ごとに審判員証を携帯し、試合開始前にピッチ担当の役員（兼タイムキーパー）に提示する。
- 6) 試合を担当する審判員は試合開始10分前までに担当するピッチに集合すること。
- 7) 別紙スケジュール表に従い、各試合の審判・ボールパーソンを派遣すること。
- 8) 試合中に飲めるのは水のみとする。その他の飲料はフロア内に持ち込まないこと（観客席に置いておくこと）。飲水場所は各会場の使用規定に従うこと。
- 9) 各試合に登録できる選手は12名までとする。
- 10) 役員の登録は監督を含め8名までとし、試合ごとに2名までの役員がベンチ入りすることができる。ベンチ入りする役員は、キックオフ予定時刻の30分前まで（予選リーグはマッチコーディネーションズミーティング時）に、運営本部にてADカードを受け取り、試合中は常にADカードを提示していなければならない。ADカードは試合終了後、速やかに運営本部へ（予選リーグは各チームの予選リーグ終了後）返却する。
- 11) ベンチでの氷のう袋の使用を認める。ただし、大阪市立千島体育館では、ビニール袋など水滴が周りに漏れるものは、飲水場所での使用のみとする。また、その使用により床やシートを濡らした場合は会場のモップを使用せず自チームで用意したタオル等で拭き取ること。

## 注意2[その他]

- 1) シューズ：J-GREEN 堺ではスパイクシューズは認めない。（トレーニングシューズは使用可）。大阪市立千島体育館では、シューズはフットサルシューズまたは体育館シューズで、靴底のピッチへの接地面がフラットで白、無色透明または紺色のものに限る。  
※メーカーロゴなどのワンポイントが接地面にある場合、またはノンマーキングの表記がある場合も、白、無色透明または紺色以外の色の場合、使用を認めない。
- 2) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。なお、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない（シャツの黒や紺のユニフォーム登録は認められない）。また、GKがトラウザーズを着用する場合、登録されたショーツと同一の色彩でなければならない。
- 3) 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。布貼りの場合は4辺を全て縫い付け、大会本部で許可を得たもののみ認められる。テーピングでの番号表記は認められない。

※ユニフォームの広告表示は、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。

4) 各チームで、ユニフォーム（シャツ）の正・副の色と明確に異なる色のビブスをベンチ入りメンバー分用意すること。

5) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

6) その他のユニフォームの規定は、当該年度 JFA「ユニフォーム規定」に則る。

7) 大会登録票に記載するチーム名は漢字、ひらがな、カタカナであれば問題ないが、英語など外国語での表記は不可とする。

(エフシー → FCは可、おおさか → OSAKAは不可)

8) 代表者会議以降の大会登録票の選手や役員の追加や変更は原則認めない。

9) 各チームは、JFA 公認フットサル審判員（ユース審判員を除く）の登録を 1 名以上必要とする。

※1 人の審判員を複数のチームが帯同審判員として登録することは認められない。

その他

1) 優勝チームは全国大会（2016 年 8 月 12 日～14 日：東京都 駒沢体育館）に出場する権利と義務を有する。

2) 優勝チームと準優勝チームを表彰する。

**(一社)大阪府サッカー協会：**

大阪市西区靱本町 1 丁目 7 番 25 号 TK 靱本町ビル 6F (HP に地図有り)

MAIL : [info@ofa-futsal.jp](mailto:info@ofa-futsal.jp)

電話番号 06-6441-5881 (担当：三日月)